

石田瑞麿 いしだ ずゐろ 佛敎學者、文學博士。大正六年北海道生まれ、正成十一年十一月十七日没（一九二七—一九〇〇）。昭和十二年東京帝國大學文學部印度哲學科卒。東海大學教授。

著書『敎學叢書』（第一集—聖德太子傳合著、昭和二十六年一月十八日序、第四集—結城令聞合著、二十七年二月一日序、日本敎學研究所）、『鑑遺—その思想と生涯』（昭和二十二年七月、千五百大蔵出版株式會社）、『源信』（校注、昭和四十五年九月、千五百岩波書店「日本思想大系」）、『中世文學と仏敎の交渉』（昭和五十年七月、千五百春秋社）、『日本仏敎史』（昭和五十九年二月、千一百岩波書店「岩波全書」）等。

